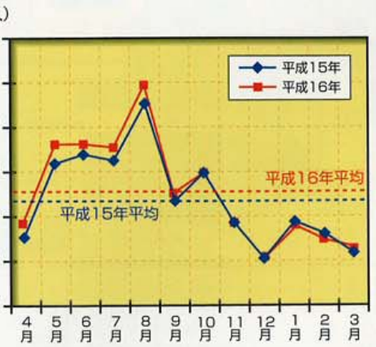
1 山形県の現状

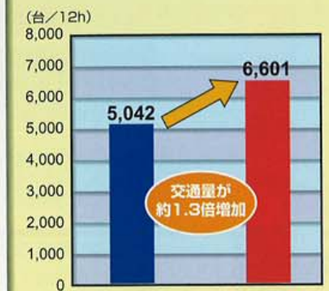
本県は、四季折々に表情を変える豊かな自然に恵まれた**観光名所が多数あります。**
特に、**観光シーズンは自動車交通が集中**するため、高速道路への転換をより促し一般道の渋滞を軽減する必要があります。



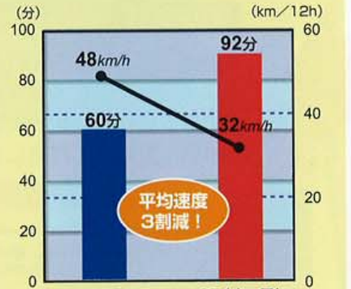
▲山形県月別観光入込み客数

資料：H15、16年度山形県観光者数調査

さくらんぼ狩り時期の国道48号
（仙台宮城ＩＣ～さくらんぼ東根駅）の交通変動



▲交通量の変動



▲所要時間と平均速度の変動

観光シーズン（さくらんぼ）の国道48号は、平時にくらべ交通が集中！

山形の特性に応じたみちづくり

基本方針（テーマ）7

県民および来県する人が、快適・便利に利用できるみちづくりを進めます



平成18年度以降への反映

県民や観光客などすべての人が快適で利用しやすいみちづくりを進めます

3 平成18年度の代表的な取り組み（業績計画書）

取り組み 1 マイロードサポーターの募集

道路の美化を積極的に行っていただける団体（マイロードサポーター）を募集し、県民の皆様とともに快適なみちづくりを行います。

道路美化活動とは
- ●花の植栽
- ●歩道の清掃、草刈
- ●歩道除雪など


活動イメージ

取り組み 2 わかりやすい道路標識の設置

観光を支援することを目的として、来訪者等が簡単に現在地を確認できるように交差点の所在地を示す標識を設置します。



取り組み 3 走りやすさマップの作成

県内の道路の走りやすさをいくつかのランクに分けて、地図上であらわします。初めて通る道路でも、安心して走れることを目的としています。



ランク分けのイメージ

平成17年度を振り返って

県内道路の観光等への活用や、県民と一体となった道路整備を進めました

2 平成17年度に実施した代表的な取り組み（達成度報告書）

取り組み 1 蔵王温泉樹氷通りにおける街並みづくり

蔵王温泉のメイン通りの1つである樹氷通りの拡幅工事にともない、沿線住民が主体となり、ルールを定めた統一感のある街並づくりの検討が進められました。





新聞を発行し、情報を共有



蔵王温泉「樹氷通り」区域
風情生かした街並みに
山形市、住民協定を認定

山形新聞
平成18年2月22日

取り組み 2 市民参加型の道路計画の実施

新庄市北部に計画予定である国道13号泉田道路の検討にあたって、透明性が高く、公平な事業を行うため、県民のみなさんの意見を伺うための住民説明会やアンケート調査を実施しました。



説明会の内容やアンケート結果はホームページで公表



▲住民説明会の様子



▲山形河川国道ホームページ

取り組み 3 一時待避所の検討、もしもしピットの設置

道路利用者のニーズに応え、「一時待避所」の検討や「もしもしピット」を設置しました。これらの取り組みは、平成18年度も引き続き実施します。

利用者からの声

◆スピードが出ている後方車に道を譲ってあげたいが、譲るスペースがない

◆緊急に電話連絡をとらなければならない状況なのに、車を止められるスペースがない



